



浜松支部理念
互助
奉仕
協力

隊友
は ま ま つ

発行所：公益社団法人 隊友会
静岡県隊友会 浜松支部

発行責任者：新田 満
編集責任者：春名 正徳
題 字：寺 阪 光 男
E-mail: taiyukai.hamamatsu@gmail.com
ホームページ: <http://taiyukai.or.jp/wordpress/>

富士総合火力演習

令和8年6月2日（火）令和8年度富士総合火力演習を見学に行ってきました。

昨年度の総火演は土砂降りの中、浜松支部、引佐連合支部の合同開催となり計47名が参加しましたが、今年度は支部としてまとまつの参加は見送られ、個人個人の参加となりました。いろいろ

な方にお声掛けはしたのですが、皆様今年の天気には懲りたのか、当初は私一人での参加でした。直前になって今年は事前の申請なしでも参加できるとの連絡があり、演習1週間前に時間に余裕のある同期生に声掛けをしたところ、京都から夫婦でぜひ参加したいと一組の申し出があり、

やすく、恵まれた天候の中での総火演となりました。事前に隊友会事務局長から9時頃には駐車場がいっぱいになるとの事前情報に基づき、我が家を6時に出発、演習場には8時頃着きました。おかげで昨年より少し観覧席に近い駐車場に車を止めることができました。開始30分前の9時

年とほぼ同じシナリオでした。

ただ、今年は日出生台演習場の事故の件があり、昨年活躍した10式戦車の展示はありませんでした。その代わりを90式戦車が担っていました。

前段の火力展示では10式戦車が90式戦車に代わっただけでなく、81mm迫撃砲をはじめ、120mm迫撃砲、55mmりゅう弾

富士学校に配備されたばかりの25式高速滑空弾（スタンドオフミサイル）



や令和7年度から取得され始めた25式偵察警戒車、装

の各種UGVが披露されました。（写真参照）



後段では、離島での戦闘を想定し、敵の侵攻を食い止める反撃するシナリオで島嶼部におけ

陸上自衛隊は着々と準備を進め対応能力を強化しているのを肌で感じることができました。皆様も変わりつつある陸上自衛隊を、実際にご覧になつ

す。現役の方も大歓迎です。

紙面での紹介には限りがあります。興味をお持ちの方はYouTubeで「令和8年度富士総合火力演習」と検索すると陸上自衛隊監修の約2時間40分の迫力ある動画をご覧いただくことができます。

中谷記

一緒に見学することとしました。

今年は5月27日に台風6号発生し、暴風域を伴って1日から3日にかけて日本に接近、上陸予定で、当初静岡県東部の6月2日の天気予報は雨予想でした。

暴風雨の中での見学を覚悟したのですが、幸いにも当日は曇り空でした。

雨はなく、また厳しい日射もなく、午前9時の気温は20℃、大変過ごし

生し、その頃に入場された方は観覧席が満席で、観覧席前に敷かれたシートに座った状態での観覧となりました。

総合火力演習は前段、後段の2部構成で、前段は各種火砲等の性能・効果運用要領の展示と島嶼部の敵の侵攻阻止場面における火力戦闘の実相、後段は島嶼部における攻勢の場を捉えた火力戦闘要領の展示でした。昨

は昨年と変わりがありませんでした。それにしても16式機動戦闘車と90式戦車の120mm主砲の音と衝撃波は相変わらず全身にズシンと響きました。



前段の展示の終わりに今年の3月に

また今年は偵察型、攻撃型、分隊支援型（装軌車・装輪車）3種類6台のUGV（アンマンド・グランド・ビークル）と歩行型UGV（4足歩行型）がありました。



る攻撃への対応として部隊配置、機動展開、奪回の作戦様相を取り入れた迫力ある演習が繰り広げられました。ここでもロシアによるウクライナ侵略戦争の影響を受け、戦い方の様相が変わったなと感じました。

今回の富士総合
火力演習見学に際
しまして陸上自衛
隊関係者の皆様並
びに静岡県隊友会
の皆様には紙面を
借りして感謝申し
上げたいと思いま
す。

今後とも隊友会浜
松支部はこうした
行事に積極的に参
加し、自衛隊と国
民の架け橋として
活動してまいりま
すので、各種行事
に参加を希望され
る方はお近くの役
員又はメール等で

てはいかがでし
うか？

中谷記

ふれあいコンサート

5月29日航空自衛隊中部航空音楽隊による浜松基地ふれあいコンサートが開催されました。

二部構成の第一部は隊長 山本三佐の指揮による

演奏でしたが、ほぼ満席のホール四階会場全員による拍手子によって、指揮者と奏者と観客が一体となったハートを揺さぶるような、すばらしいエンディングとなりました。

・フライト 等の5曲が30数名の奏者により華々しく演奏されました。

絵画や写真の展示会でも、目の奥に焼き付くような、すばらしい作品があります。でも、音楽には、ある時、ふと、耳の底から懐かしく聞こえてくるような、そんな、優雅な響きを持っています。

・アニメメドレー等の6曲が、どこかで聞き覚えのあるようなメドレーで演奏されました。

「中音隊」の皆さん、今日は素敵な演奏をありがとうございました。

・シネマノスタルジア

阪理 (BANRI) 記

・百年祭序曲

演奏会でも、目の奥に焼き付くような、すばらしい作品があります。でも、音楽には、ある時、ふと、耳の底から懐かしく聞こえてくるような、そんな、優雅な響きを持っています。

・アニメメドレー等の6曲が、どこかで聞き覚えのあるようなメドレーで演奏されました。

「中音隊」の皆さん、今日は素敵な演奏をありがとうございました。

・シネマノスタルジア

阪理 (BANRI) 記



航空宇宙自衛隊への改編及び略称等について

- 令和8年6月26日(金)、「防衛省設置法等の一部を改正する法律案」が可決・成立し、令和8年度中に「航空自衛隊」は「航空宇宙自衛隊」へ改編予定
- 略称及び英語名称については、下記のとおりとする。

➤ 略 称
【変更なし】空自(くうじ)

- ・これまで広く使用され浸透している略称を継承
- ・陸上自衛隊及び海上自衛隊との略称の統一性を考慮

➤ 英語名称(略称)
【現 行】Japan Air Self-Defense Force (JASDF)
【改編後】Japan Aerospace Self-Defense Force (JASDF)

- 「Aerospace」は「空」と「宇宙」の2つの領域を表す
- 「空」と「宇宙」の活動に一体となって取り組む組織へと発展することを示す



なぜ、いま? 宇宙領域の防衛能力

なぜ、いま日本を守るのに宇宙が重要なのか?

宇宙利用は、**国民生活の基盤**であり、**自衛隊の作戦の中核**です。このため宇宙空間における**脅威とリスクに対応することは大変重要**です。

宇宙領域における防衛能力強化の例



防衛省・自衛隊の能力強化と官民連携により宇宙領域における優位性を確保

メールアドレスの登録のお願い

浜松支部では、支部の行事、会員の入院、訃報などの情報を早急にお知らせするために、メールアドレスをお持ちの方は下記の浜松支部のメールアドレスに登録の氏名等を記載してメールの送信をお願い致します。

taiyukai.hamamatsu@gmail.com

謹んでお悔やみ申し上げます

中地 恵 隊友
(元陸自 1対戦)
令和8年6月17日
ご逝去

隊友の訃報

令和9年度災害ボランティアコーディネーター養成講座の参加希望者募集

募集期間: R8.8.1~R9.3.31
講座予定日: R.9.6月頃 全2日間予定
1日目: 土曜日 1000~1600 講義等
2日目: 土または日曜日 1000~1600 講義等
参加申込: 細部が決まりしだい希望者にご連絡します。
参加費: 3,000円 支部より負担します。

その他: 浜松市で定員約50名の養成講座で市の担当への先着順です。

担当: 副支部長 春名 正徳
TEL: 090-5035-8448
E-mail: taiyukai.hamamatsu@gmail.com

浜松支部は県隊友会の事業計画に基づき、災害ボランティアコーディネーターを養成します。浜松市の災害時に支援を必要とする方とボランティアをつなぐ災害ボランティアコーディネーター養成講座の参加希望者を募集します。8年度は希望者がおらず浜松支部は養成できませんでした。

編集後記

梅雨も明け、いよいよ本格的な夏の到来となりました。青空と強い日差しに、季節の移ろいを感じる頃です。これから暑さが一段と厳しくなりますので、こまめな水分補給や十分な休息を心がけ、体調管理に十分ご留意ください。日々の活動も無理のない範囲で楽しくお過ごしいただければ幸いです。皆さまのご健勝とご多幸を心よりお祈り申し上げます。

浜松支部行事予定

- ◎一水会: 8月5日、9月2日、10月7日 18:30~
浜松市農村環境改善センター
- ◎エアフェスタ浜松2026: 10月25日
- ◎静岡県隊友会支部長等研修: 11月中旬
- ◎浜松支部忘年会: 12月上旬

県隊友会 お知らせ

<http://taiyukai.or.jp/wordpress/>



浜松支部の会勢

数字で見る支部活動(R8.5.8 現在)

★実勢会員数: 251名
正会員: 228名
特別会員: 23名

★「隊友はままつ」発行部数: 1,000部
会員配布: 300部(予備を含む)
基地内配布: 700部